



C：ローマ数字で100を表す

## ◆巻 頭 言 「百年の森」

私の出身高校(埼玉県)は、13年前、創立110周年記念事業として「百年の森」づくりを始めました。埼玉・寄居町に約5ヘクタールの山林を借受け、自然林・杉林の手入れ、植林(クヌギ・コナラ・山栗・山桜)等を行い、100年をかけて整備された山林に仕上げるという構想です。県農林公社の指導・支援のもと、年2～3回、同窓生・現役併せ100名程が作業に参加しています。いま、これがきっかけとなったのか、県内の何校かが同様の事業を行っており、さらに拡がる気運があるようで、各地で「自然」への関心が高まることが期待されます。

某社が毎年行っている「住みたい街ランキング」で、今回、横浜市が、今迄トップを続けていた吉祥寺に取って代ったそうですが、その要因は経済面のみでなく、心地よい「自然」が存在するからだという気がします。その「自然」を適切に手入れ・管理して行くことが重要なポイントであると感じます。

我々の活動が、微力ではあっても、この一助になると信じて作業にいそめたいものです。

(浅見記)

### 次回の予定 ● 30年5月、6月活動予定

#### 1) 5月13日(日)9時半～14時半(定例作業)

◇作業目的:身近な自然の適正な管理(竹林の保全)

・集合場所 公田西駐車場

・作業場所:公田二エズランド裏竹林

・作業内容:筍の蹴っ飛ばし作業(適正な竹林密度に)

枯れ竹、欠損竹、老竹の伐採と片付け。

・持ち物:常備具(竹引きノコ・手ノコ・ナタ)、お弁当、飲料水、他必需品

【持参器具】作業旗、シート、救急箱

※穂先竹、間引き筍等の収穫物もあります。各自、持ち帰りの出来るようビニール袋を持参して下さい。

#### 2) 5月27日(日)9時～14時半(定例作業)

◇作業目的:景観保全型落葉広葉樹林を目指した保全作業

・集合場所 池の下広場

・作業場所:道場丸エリア(区域B)、若竹、ササの新芽の駆除(女性陣主力に)

:いっしんどうエリア天園側の草刈り(男性陣を主力に)

・作業内容 :ネザサの駆除と林床整理(草刈り)

・持ち物:常備具(手ノコ・ナタ・カマ・剪定ハサミ)、飲料水、他必需品

【持参器具】作業旗、シート、救急箱、刈払機、レーキ、刈り込みハサミ

チェンソー、カケヤ、スコップ

### 3)6月10日(日)9時半~14時半(定例作業)

◇作業目的: 景観保全型落葉広葉樹林を目指した保全作業

・集合場所 池の下広場

・作業場所:いっしんどうエリア港南台側

・作業内容:林床の整理と進入竹の駆除

:道場丸エリア(区域B)のモニタリング

・持ち物:常備具(手ノコ・ナタ・カマ・竹引きノコ)、お弁当、飲料水、他必需品

【持参器具】作業旗、シート、救急箱、刈払機、チェンソー、チルホール、カケヤ

スコップ

### 4)6月24日(日)9時半~14時半(定例作業)

◇作業目的:2階層管理型スギ林を目指した保全作業

・集合場所 池の下広場

・作業場所:中尾根エリア

・作業内容:弱小木、欠損木、枯れ木の除伐。

適正立木密度を目指した間伐作業(チルホール技術習得)

・持ち物:常備具(手ノコ・ナタ・カマ)、お弁当、飲料水、他必需品

【持参器具】作業旗、シート、救急箱、チェンソー、ロープ、カケヤ、スコップ

チルホール

(30年7,8月号の原稿に関し、上記活動報告は前村氏、巻頭言は佐谷氏、リレートークは野沢氏です。原稿の締め切りは30年6月25日(月)、小宅氏迄宜しくお願いします。)

欠席される方は、メール(TOKAMI6666@aol.com)又は電話(894-2800)で山上部会長迄

## 【瀬上さとやまのりの会 活動日誌】

(1)平成30年3月11日(日)晴れ 9:30池の下広場集合

参加者: 渡邊、小嶋、高島、三島、浅見、小宅、竹内、長谷川、押木知、伊藤 計10名

①いっしんどう広場下(A1)の植樹周りを中心に草刈り。

②港南台側(A2)の植樹周りの草刈り

③いっしんどう広場への散策路沿いの笹刈り

昼食を挟み打ち合わせ

①会員の確定(休部の連絡、ボラ塾生から3名入部等)

②本部総会4/14の参加及び委任状提出の徹底。

③創部から15年になるが、何か提案有れば総会に諮る。



いっしんどう広場下草刈り



港南台側の草刈り



散策路沿いの笹刈り

(2)平成 30 年 3 月 25 日(日)晴れ 道場丸広場にて花見と部会総会

参加者: 浅見、石渡、枝村、佐谷、酒巻、戸賀澤、三島、長谷川、  
竹内、小宅、岡、武内、山上、山田、渡邊、渡部、伊藤 計 17 名

- ① 道場丸広場へ移動、前回の樁の 2 度引きをしたり、シロダモを倒したり、11:50 の弁当到着迄作業を続けた。
- ② 花見【5～6 輪の開花】がてら総会、活動報告並びに活動予定、今日参加の新人紹介と、貸与備品に『瀬上さとやまもり』の焼き印利用



道場丸広場で作業



道場丸広場にて花見



貸与備品に焼き印

(3)平成 30 年 4 月 8 日(日) 晴れ 道場丸広場

参加者: 浅見、石渡、佐谷、酒巻、枝村、小嶋、小宅、三島、  
戸賀澤、武内、高島、山田、渡邊、渡部、伊藤 計 15 名

- ① チェンソー担当、笹切り痕のネザサ切りと清掃、斜面地の整備の 3 班に分かれ作業。 鋤簾による清掃には女性陣が当たる。  
モチの木への切り戻しや斜面地での枯れ木整備をした。
- ② 本部総会時に樹林地部会より議長を推薦との事、出席予定者より戸賀澤氏にお願いする事にした。
- ③ 公田竹林での蹴っ飛ばし日程の確定。(5月13日)
- ④ 横浜市からの各種講座案内に対応をお願いする。





チェーンソーによる作業



ネザサ切りと清掃



斜面地での枯れ木整備

(4)平成 30 年 4 月 14 日(土)14 時～『第 6 回会員総会』於 セキレイ団地  
定足数確認 会員数 50 名、出席 23 名、委任状 16 名 (総会成立)  
議長 戸賀澤氏により議事進行され 2017 年度活動報告並びに決算、  
2018 年度計画及び予算等議案書通り承認された。

(5)平成 30 年4月22日(日) 活動時間 9時半～13時半 (参加者下記の 14 名)  
参加者 浅見、枝村、岡、小宅、酒巻、佐谷、武内、竹内、長谷川、三島、山上、山田、渡邊、渡部  
(女性陣で):道場丸エリアのネザサの筍と新芽の駆除作業。

モニタリング用方形枠での植物調査。

(男性陣で):いっしんどうエリア(天園側)の草刈り。

夏日となり大汗で作業を行なう中、自然からの贈り物としてエビネランが満開でした。

植樹したコナラ・クヌギが大きく育っています。ヤマユリも大小10株以上が育っていました。

打合せ内容

- 平成30年度『安全管理研修(森づくり活動団体必須研修)』参加者は酒巻氏と山上氏  
決定。伊藤氏と山田氏は来年の予定者とさせてもらう。
- 5月13日(日)の定例作業は公田竹林の保全作業を行なう。



道場丸での作業



いっしんどうで笹刈り



自然からの贈り物

## ◆ 編集後記

4月初めに、突然の発熱。病院で診察を受けると、即、入院。1週間毎日、抗生物質の点滴を続け  
ようやく回復し退院。若い頃と同じように考えて動き回っていたツケが回ったのか？年齢を考慮し  
て、生活しなければならなかった4月でした。(押木)